

MOTORISTS
セールス・インフォメーション

ROYAL ALLOY
売れてます！

発信日： 2022年9月22日

モータリスト
〒144-0055
東京都大田区仲六郷2-41-8
TEL: 03-3731-2388

MOTORISTS
RIDE FUN TOGETHER since 2020

Royal Alloyの販売が好調です。すでに実感をお持ちの販売店様は在庫をご確認の上早めのご発注を、まだ未体感の販売店さまはこれを機会にぜひ店頭在庫をご検討ください。

Royal Alloyとは：

イギリス生まれのスクーターブランド。

ランプレッタがその全盛期の1960-70年代に最も台数を販売した市場であるイギリス。モッズファッションの発祥の地であり、今もなおモッズカルチャー（ファッション&ミュージック）の中心であるイギリスで、ランプレッタやベスパに飽き足らないスクーター・カルチャーの担い手たちが創業した。現在のラインアップはGPシリーズ（1970年代最後のランプレッタ・シリーズIIIと呼ばれるモデルのオマージュ）とTGシリーズ（1960年代から70年代にかけて売上を伸ばしたランプレッタ・シリーズIIのオマージュ）。どちらも、当時のランプレッタを3Dスキャニングすることで外板を忠実に再生。フェンダーなど現代の板金技術では再現が困難な一部を除き、ほぼすべてをプレス鋼板で仕上げた、本物の鉄スクーター。

エンジンは現行ランプレッタと基本を同じくしながら、Delphi製ECUを搭載するなど差別化。製造は中国・CHVIC社に委託。同社は2008年に常州で製造を始めた比較的歴史の新しい二輪車メーカーで、工場も洗練され、高い技術力と信頼性が評価されている。

他ブランドとの違いは：

レトロ＝スクーターは世界各地で人気があり、多くのコピーモデルが出回っているが、そのほとんどが粗悪コピーで部品供給も怪しく、会社の継続性も信頼できない。Royal Alloy社はイギリスに本拠を置き、信頼性の高いデザインと、潤沢な部品在庫、美しい仕上がりを信条にし、かつ本物の鉄スクーターを作るほぼ唯一といっているメーカーとなっている。

Lambrettaとの差別化：

ランプレッタをお取り扱いの販売店様にとっては、現代のランプレッタではやや物足りない「本物の」クラシック感と、プレス鋼板ならではの塗装のつや、品質感などが、プレミアムな価格とともに幅広い顧客層に訴求できる新しい商材となっています。



ラインアップ :

GPシリーズ 1970年代終わりのランプレッタ最強と言われたスポーツモデル、GPを丁寧にオマージュし現代によみがえったモデル。販売の中心は空冷125ccのGP125AC ¥ 572,000)。やや高額ながら水冷モデルのGP125LC、空冷エンジンの大排気量モデルGP250ACがある。また、年内には水冷モデルの軽二輪枠、GP150LCも投入の予定。

GPシリーズは単色を中心に用意し、販売好調。大柄なボディ、豊かなサスペンションストロークを生かした走りと確かなボディ剛性によるスポーティーさも魅力。モータリストではランプレッタと被らないカラーを在庫。カリビアン・ブルー（広報車の用意あり）、オーシャン・ブルー（淡色の水色に近い青）、アイボリー・ホワイト、モダン・オレンジなら即納可能。また、通常ならオプション扱いとなるツートーンカラーのモデルとして、ミントグリーン x アイボリーも用意している。

TGシリーズ 1960年代のランプレッタ・シリーズIIを丁寧に復刻。大きなフレアーのラインが美しいフロントフェンダーや丸みを帯びたテールなど、クラシックモデルならではの特徴にあふれたスタイリングが魅力。エンジンのラインアップはGPと同じ。ややプレミアムなプライスながら、他で観られないスタイルが人気で在庫も少なくなっている。オデッセイ・イエロー x アイボリー、レッド x アイボリー、ウルトラブルー x アイボリーの3色のみ、在庫あり。

販売の中心はGP同様、空冷125ccエンジンのTG125ACで ¥ 638,000です。

マージンとメリット : ロイヤル・アロイは、モータリストの扱うプレミアムモデル群、ランプレッタやファンティックを補完できる商品です。ランプレッタ、あるいはファンティックのプロショップで、いずれかの商品の店頭在庫をお持ちの販売店様には、**特別マージンを用意**して優遇させていただきます。担当のセールスにご相談ください。この機会に、合わせてランプレッタやファンティックの店頭在庫を用意していただける場合、さらにマージンが優遇されます。

プレミアムなプライシングでスクーターとしては利益が望めるロイヤル・アロイですが、ファンティックやランプレッタと組み合わせることで店頭を演出し、収益力も向上します。この機会にぜひご検討ください。

